

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		こどもみらいアイビー向陽台				公表日	2026 年 3 月 9 日
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点		
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	7		活動によって、広いスペースと狭いスペースを使い分けています。		
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	7		定員数を考慮の上配置数を確認しています。		
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	7		場所の用途やルールなどが理解しやすいよう情報の可視化を図っています。	各箇所を確認し、古くなったものは作り直すなど定期的に確認をします。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	7		毎日の清掃と消毒を欠かさず行っています。		
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	7		相談室を開放しています。		
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	7		ミーティングや申し送り(朝・夕)で、利用者の目標に沿った振り返りや支援方法について積極的に話し合っています。	モニタリング表などに目標設定や課題を表記し、職員が理解を深められるように工夫したい。	
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	7		できる限り保護者様の意向に沿えるように検討し、できることはすぐに取り組んでいます。		
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	7		ミーティングでは、個々の職員の意見から現場の課題を洗い出しています。		
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。		7	支援内容を見ていただく研修を行い、評価をいただく機会がありました。その結果を元に、利用者への関わりについて検討と実施を行っています。	7年度は、職員にとって勉強になる良い機会がありましたので、来年度も研修を続けていきたいと思えます。	
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	7		外部・内部、またはオンライン研修を活用し、学ぶ機会があります。研修費・交通費・有給の付与など、会社が全額負担しているので、学びやすい環境です。	職員全員が研修ができるよう積極的に機会を作っていきます。	
適切な支援の提	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	7		ホームページに掲載しています。また、相談室のテーブルに案内としておいてあります。		
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	7		半年ごとにアセスメントを実施し、個別面談やケース会議を経た後、ご本人に沿った計画を作成しています。		
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	7		計画の更新が必要なお子さんについて、モニタリングとケース会議を開き、計画に対する評価や検討を行っています。		
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	7		職員間で朝・夕に申し送りを行い、計画に沿った対応や支援ができるように考慮しています。		
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	7		自施設でアセスメントシートを作成し、確認をしています。		
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	7		計画内容について、ガイドラインと照合して必要な設定がされていることを確認しています。		
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	7		年間行事を含んだ活動計画をもとに、週案を職員で分担し、日々の活動を考えられています。		
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	7		できるだけ、新しい取り組みができるように工夫しています。		

供	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	7		個別活動はほぼなく、苦手な活動を集団活動の中で個別でサポートするような形をとっています。	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	7		午前中にお子様達の連絡事項等、申し送りと今日の流れを全員で共有しています。	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	7		送迎後、必要連絡事項とその日の支援の振り返りを行い全体共有しています。	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	7		システム内にケア記録と職員間の連携事項を残し、午前夕の空いた時間に話し合いの時間を設けています。	
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	7		半年ごとのモニタリングの他に、月ごとのミーティングの際にお子様ごとの支援状況を確認しています。	お子様に携わる職員全員からの意見や見解を、支援にしっかり反映していきたい。
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか。	7		平日の活動で、地域交流や余暇活動は難しいので、学休日に行うことですべてを網羅しています。	
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定を促す力を育てるための支援を行っているか。	7		一人ひとりの参加の仕方を尊重し援助が必要な場面ではしっかりサポートを行うようにしています。	お子様一人ひとりの体力や精神面、その日のコンディションを確認して対応できるように、職員間がその場で共有するようにしていきたい。
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	7		児童発達支援管理責任者が参加しています。	
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	7		担当者会議で、連携を行っています。	
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	7		送迎の際に、学校での様子を共有していただいたり、継続で見守るなどの連携があります。	学校との情報共有は、漏らさずに全体LINEで共有します。
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	7		入所時にお母様の方からいただく書類で、就学前の様子を確認しています。	
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	7		まだ移行した事例がありませんが、その時は対応いたします。	
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	7		昨年は研修や懇談会への参加依頼をして来ていただきました。助言をいただき、勉強をさせていただいています。	是非、来年度も研修を計画したいと思います。
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	7		放課後児童クラブ等へは送迎で何う程度で、活動する機会はありません。人員がお互い多いので、自治体の環境づくりを望んでいます。	
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	7		今後参加していきたいと考えています。	自立支援部会への機会があれば参加したいと思います。
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	7		半年ごとに面談を行う他、送迎時やLINEでお子様の様子についてやり取りを行っています。	
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	7		個別での相談や提案は行ってきました。プログラムに関しては保護者の負担を考慮し、研修や情報提供という形で考えていきたいと考えています。	今後さらにペアレントトレーニングの勉強を取り入れて、保護者様への良い支援につながるようにしていきます。
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	7		重要事項説明書を用いて説明を行っています。	
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	7		保護者の方々から、ケア記録のコメントやLINEにて問い合わせやご意見をいただき対応をしています。	
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	7		面談の際に原案にて内容を確認していただき変更点の確認と同意を得ています。	
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	7		面談の際に原案にて内容を確認していただき変更点の確認と同意を得ています。	

保護者への説明等	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。	7		懇談会を開催し、自閉症センターの講師をまねいて講習と保護者の交流会を開催しました。保護者同士の交流の時間がもっとほしいという声があったので、来年度は開催回数を増やす検討を行っています。	来年度も保護者様の参加できる講習会や交流会を計画していきたいと考えています。
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	7		苦情があった場合には、迅速な対応を心掛け、問題点について職員間で話し合いと記録を残すようにしています。	
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	7		ホームページやシステムツール、LINEなどで都度お知らせをしています。	
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	7		鍵のある書棚に収納して、十分に留意をしています。	
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	7		絵やポスターで掲示したり、カードにしてわかりやすく	
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	7	7	現在は計画しておりません。	
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	7		各マニュアルを作成し、契約時に保護者に配布しております。また、事業所でそれに沿った訓練を行っています。	保護者様から問い合わせがあればいつでも配布できるように準備しておきます。
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	7		研修や訓練を行っています。	研修や運連の仕方を、工夫したいと思います。
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	7		利用開始時に保護者様と共有し、注意事項表を作成し掲示することで職員に共有しています。	
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	7		指示書のあるお子さんからはいただいています。	注意事項表を定期的に確認し更新してまいります。
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	7		安全計画を作成し、研修と訓練備品の確認・記録を定期的に行っています。	
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	7		HUG(システム)内の活動内容で公表しています。	
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	7		危険を感じた事例に対して、関わった職員からの発信をもとに都度検討をしています。	
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	7		施設内に虐待防止委員会を設置し、委員会開催研修を行っています。	
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	7		個別支援計画書の特記事項に記載し、保護者様に説明を行い了承を得ています。		